スキルマップ

様式SOP600-01

部門名

計画作成者：　　　　　　　　/　　　年　　月　　日　　　期末結果確認者：　　　　　　　　/　　　年　　月　　日

計画承認者：　　　　　　　　/　　　年　　月　　日　　期末結果承認者：　　　　　　　　/　　　年　　月　　日

濃灰色枠：習得済み

濃灰色枠内のⅠⅡⅢ：Ⅰ→指導付きで実施可能　　Ⅱ→単独で実施可能　　Ⅲ→業務指導可能

薄灰色枠：今年度習得予定→習得したら○を塗りつぶす（〇：未習得　●：習得）

枠内数字：〇または●の左数字→習得予定月　　　●の右数字→実績（習得月）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　氏名 | △△△ | △△△ | □□□ |
| 業務 | 教育前レベル | 計画・実績 | 教育後レベル | 教育前レベル | 計画・実績 | 教育後レベル | 教育前レベル | 計画・実績 | 教育後レベル |
| ○○検査 | Ⅲ |  |  |  | 8○　 |  |  | ７●７ | Ⅰ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ○○業務 | Ⅲ |  |  | Ⅱ | 12○ |  | Ⅱ |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| □□試験 | Ⅲ |  |  | Ⅱ | 4●4 | Ⅲ | Ⅱ |  | Ⅰ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ×○検査 | Ⅲ |  |  | Ⅲ |  |  |  | ６●６ | Ⅰ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ○□業務 | Ⅲ |  |  |  | ５●５ | Ⅰ |  | ６●７ | Ⅰ |
|  |  |  | Ⅰ | 6●6 | Ⅱ |  |  |  |

この例示では、未経験者が、レベルⅠ、レベルⅡに順を追って上がった事例を示している。

ⅠからⅢで熟練度の差をつけている。Ⅲが熟練者をさしている。この例示では、レベルの認定基準は、各業務のスキルマップに規定している。

様式SOP600-01

スキルマップ

|  |  |
| --- | --- |
| 担当業務 | ○○検査業務 |
| 対象者氏名 | ▼▼　▲▲業務ごとに作成すること。 |
| 必要とする公的資格 | ■無　□有：(資格名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 必要とする基礎的知識実施結果を□に記録 | □　ＱＭＳ基本コース　（教育資料　××－×／　　）　　　(実施日　　　　　　　)□　製品知識　　　　　（教育資料××－○／　　　　　　）　(実施日　　　　　　　)□　製品製造法概略　　（教育資料××－△／　　）　　　　(実施日　　　　　　　)版数までは様式に入れていないのは、変わるから。実施した時に版数を記入する。□　検査概論・・・・等 |
| 必要とする業務知識その習得法 | 業務知識の習得□　製造工程（基礎コース）（教育資料△△－１／　　）　(実施日　　　　　　　)□　製造基礎　　　　　　　（技術資料○○／　　）　　　(実施日　　　　　　　)□　・・・・・・・・・・・　　　　（教育資料○○－２／　　）　(実施日　　　　　　　)作業習得　□　SOPの理解　（ＳＯＰ－ＹＹ／　　）　　　　(実施日　　　　　　　)実地作業習得　　①□　指導員の作業見学　　　　　　　　（〇〇日間）　　　　　(実施日　　　　　　)②□　指導員の指導の下に作業実践　（〇〇日間）　　　　(実施日　　　　　　　)③□　指導員監視の下に作業実施　　（〇〇日間）　　　　(実施日　　　　　　　)④□　異常時対応教育　　　　　　　　　（〇〇日間）　　　　　(実施日　　　　　　)⑤□　作業習得確認（口頭試問（チェックシート××／　　）と現場作業確認　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (実施日　　　　　　　)⑥□　⑤で合格の場合レベルⅠとして認定　（認定者：係長、課長承認）　（レベルⅠ：指導員が作業の都度、設定と記録を確認）⑦□　１月後指導員により作業修得度確認。単独作業が可能と判定されればレベルⅡ（単独作業実施）認定　（認定者：係長　課長承認）⑧□　１年後到達レベルを確認。指導員となれる場合はレベルⅢ認定（認定者；課長） |

注：各文書については用いた文書の版数記載のこと

　　各教育記録は別途記録のこと

必要な力量を明確にすることが求められている。